



Greenery Day：授業アイデア ア（簡単版）

みどりの日をテーマにした英語の授業アイデア 5本

Class _____ No. _____ Name _____

1. 「雑草」の名前しらべ：No plant is a weed!

中学・30分

- 🌀 身近な草の英語名・和名を調べ、This is ... It has ... で紹介する。
 1. 昭和天皇が「雑草」という呼び方を好まなかった話を紹介する。
 2. 校庭で草花を1つずつ選び、写真をとるか絵にかく。
 3. 図鑑やアプリで名前を調べ、英語の名前もさがす。
 4. This is a dandelion. It has yellow flowers. のように1人30秒で紹介する。

2. My Tree Card：1本の木を英語で紹介

小学校・20分

- 🌀 色・形・大きさの英語で、身近な木を紹介する。
 1. leaf, tall, big, green など木を説明する言葉を練習する。
 2. 学校の木を1本選び、葉っぱの形をカードにかく。
 3. It is tall. The leaves are green. とカードに書き、友だちに見せる。

3. 世界の植樹の日くらべ

高校・40分

- 🌀 国ごとの植樹の日を調べ、日付の理由と取り組みを英語で比較する。
 1. compare の表からアメリカ・中国・韓国・インド・イスラエルを班に割り当てる。
 2. いつ・なぜその日か・どんな活動をするかをまとめる。
 3. Japan asks people to ..., while China asks people to ... のように比べる文を書く。
 4. クラスで「日本の植樹の日を作るならいつがいいか」を投票する。

4. 祝日の引っ越しタイムライン

中学・20分

- 🌀 年号と used to / now を使って、みどりの日の変化を説明する。
 1. 1985年・1988年・1989年・2007年のカードを配る。
 2. ペアで正しい順に並べ、何が起きたかを日本語で確認する。
 3. Greenery Day used to be on April 29. Now it is on May 4. を言えるようにする。

5. ミニ・ディスカッション：祝日で行動は変わる？

大学・45分

- 🌀 advanced の本文を読み、祝日と環境行動の関係について根拠を示して議論する。
 1. advanced を読み、各国のやり方を表にまとめる。
 2. 「祝日で人の行動は変わる」に賛成・反対の立場を決める。
 3. 具体例（公園無料・植樹義務など）を挙げて5分ずつ意見を述べる。
 4. 議論をふまえて100語の意見文を書く。



1. 「雑草」の名前しらべ： No plant is a weed!

授業手順書（詳細版）／対象：中学／30分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

校庭の身近な草花の和名と英語名を調べ、This is a ～. It has ～. の形で30秒で紹介できる。

準備

- このサイトの英語ページ本文の第3段落と音声
- 端末（写真撮影と名前調べ用。植物の名前を調べるアプリや図鑑サイト）または植物図鑑
- 紹介カード（絵・和名・英語名・紹介文の欄）
- 校庭に出る許可と時間の確認

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	英語ページ本文の第3段落を聞かせ、昭和天皇が生物学者で、「雑草」という呼び方を好まなかった話を紹介する。he did not like the word weeds, because it felt a little rude to plants. の文を板書し、「どの草にも名前がある」と伝える。	本文を聞き、weed という言葉についての話を知る。	“Emperor Showa was a scientist.” “He did not like the word "weeds."” “Every plant has a name. Let's find some names today.”
展開1	10	校庭に出て、1人1つ草花を選ばせ、写真をとるか紹介カードに絵をかかせる。花の色・葉の形・高さなどをよく見るよう声をかける。抜かずに観察することを約束にする。	草花を1つ選び、写真か絵で記録する。色や形をメモする。	“Choose one plant.” “Take a photo or draw a picture.” “Look at the color and the shape of the leaves.” “Please don't pull it out.”
展開2	7	教室にもどり、図鑑やアプリで和名を調べ、英語名もさがさせる。英語名が見つからない場合は、和名をローマ字で書いてよいとする。This is a ～. It has ～. の形で紹介文を2～3文書かせる。	名前を調べ、英語の紹介文を2～3文書く。	“Find the name of your plant.” “Can you find the English name too?” “Write: This is a dandelion. It has yellow flowers.”
まとめ	8	4人グループで、1人30秒ずつ写真か絵を見せながら紹介する。聞き手は名前を1つメモする。最後に「今日、名前を知った草」を何人かに聞いて終える。	グループで30秒ずつ紹介し、友だちの草花の名前をメモする。	“Show your plant and talk for 30 seconds.” “Listeners, write down the name.” “Which plant was new to you?”

板書例

No plant is a weed!
Emperor Showa did not like the word "weeds."

This is a _____. (dandelion / clover / ...)
It has ____ flowers.
It has ____ leaves. (round / long / small)
It is ____ cm tall.

評価のポイント

- 選んだ草花の名前を調べ、紹介文を2～3文書けたか。
- This is a ～. It has ～. の形で、色や形を正しく表現できたか。
- 30秒の紹介で、聞き手に絵や写真を見せながら話せたか。

つまづきへの手だて

- 名前が見つからない生徒には、先生が候補をいくつか示して図鑑で照らし合わせさせる。
- 英語名がない草は、和名のローマ字で This is _____. と言えばよいことにする。
- 形容詞が出てこない生徒には、色と形の英語一覧（yellow, white, round, long, small）を配る。

発展

- Discussion の問い Do you agree that no plant should be called a weed? Explain your idea. について意見を書く。
- 基本セット p.4 のクロスワード（WEED・LEAF・SEED が入っている）に取り組む。
- 紹介カードを集めて、クラスの「校庭の草花ずかん」として掲示する。

使う教材

- このサイトの英語ページ本文（第3段落）と音声
- 基本セット p.4（クロスワード）



2. My Tree Card：1本の木を英語で紹介

授業手順書（詳細版）／対象：小学校／20分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

leaf, tall, big, green など色・形・大きさの英語を使って、学校の木を1本紹介できる。

準備

- Tree Card（はがき大の画用紙。葉の絵の欄と英文の欄）を人数分
- 木や葉の写真（大きい木・小さい木、丸い葉・細い葉）
- 色えんぴつ
- 基本セット p.8（なぞり書き・ぬりえ）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	木や葉の写真を見せ、tree, leaf, tall, big, small, green, round を絵と一緒に練習する。tall は背のびの動き、big は両手を広げる動きをつける。	写真を見ながら英語をまねして言い、動きをつける。	"This is a tree. This is a leaf." "This tree is tall. Stretch up!" "The leaves are green."
展開1	7	校庭か窓から見える木を1本選ばせ、葉っぱの形をカードにかかせる（落ち葉を拾ってなぞってもよい）。色をぬらせる。	木を1本選び、葉っぱの形をかいて色をぬる。	"Choose one tree." "Draw a leaf on your card." "What color is it?"
展開2	5	It is tall. The leaves are green. の2文を、見本を見ながらカードに書かせる。tall / small、green / red などは自分の木に合わせて選ばせる。	見本を見ながら、自分の木に合う英文を2文書く。	"Write: It is tall. The leaves are green." "Is your tree tall or small?" "Choose the right word."
まとめ	4	友だちとカードを見せ合い、カードの英文を読んで紹介させる。聞いた子は Nice tree! と返す。5月4日はみどりの日で、自然に感謝する日だと伝えて終わる。	カードを見せて英文を読み、友だちのカードを見る。	"Show your card to your friend." "Read your sentences." "May 4 is Greenery Day. Let's say thank you to nature."

板書例

My Tree Card

It is tall. / It is small.

It is big.

The leaves are green. / red. / yellow.

The leaves are round. / long.

May 4 = Greenery Day

評価のポイント

- 木の様子に合った英語（tall / small、green など）を選べたか。
- カードの英文を友だちに読んで紹介できたか。

つまずきへの手だて

- 書くのがむずかしい子には、見本の文をなぞって書かせる。
- 形容詞を選べない子には、写真カードを2枚並べてどちらに近いかを選ばせる。
- 外に出られない日は、写真の木から選ばせる。

発展

- 基本セット p.8 のなぞり書きで TREE・LEAF を書く。
- 基本セット p.6 の迷路（Help Sora get to the big tree!）に取り組む。
- If you could plant one tree at your school, what kind of tree would you choose? をやさしくして、What tree do you like? と聞き合う。

使う教材

- 基本セット p.8（なぞり書き・ぬりえ）
- 基本セット p.6（迷路）



3. 世界の植樹の日くらべ

授業手順書（詳細版）／対象：高校／40分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

アメリカ・中国・韓国・インド・イスラエルの植樹の日について、日付の理由と取り組みを調べ、while を使って日本のみどりの日と英語で比較できる。

準備

- 記事の国くらべ表（アメリカ・中国・韓国・インド・イスラエル）
- ワークシート（いつ・なぜその日か・どんな活動か・日本との比較文の欄）
- 調べ学習用の端末（班に1台）
- 投票用の紙

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	英語ページ本文の第5段落を読み、日本のみどりの日の過ごし方（公園の無料開放、ピクニック、植樹）を確認する。 「植樹の日はほかの国にもある」と伝え、班に1か国ずつ割り当てる。	日本のみどりの日の過ごし方を確認し、担当の国を決める。	“What do people do on Greenery Day in Japan?” “Parks are free, and some people plant trees.” “Other countries have tree days too. Let's compare.”
展開1	13	国くらべ表と端末で、担当の国の植樹の日について、いつ・なぜその日か・どんな活動をするかをまとめさせる。 例：中国の植樹節は3月12日で孫文の命日にちなむ。インドのヴァン・マホトサヴは雨季に合わせて7月。	担当の国の植樹の日を3項目でまとめる。	“When is the tree day in your country?” “Why that date?” “What do people do?”
展開2	8	Japan asks people to ～, while China asks people to ～. の形で、日本と比べる文を2つ書かせる。発展英文の第3段落の Its holiday asks people not to plant a certain number of trees, but simply to enjoy nature を日本側の根拠として示す。	while を使い、日本と担当の国を比べる文を2つ書く。	“Japan asks people to enjoy nature, while China asks people to plant trees.” “Write two sentences like this.” “Read them to your group.”
まとめ	14	各班1分で発表させる。そのあと「日本に植樹の日を作るならいつがいいか」を、季節や気候の理由をそえて英語で提案させ、クラスで投票する。	発表を聞き、日本の植樹の日の日付を提案して投票する。	“Each group has one minute.” “If Japan had a tree planting day, when should it be?” “Give a reason. Then let's vote.”

板書例

Tree days around the world

USA : Arbor Day (1872, Nebraska) last Friday of April
 China : March 12 (since 1979) 3-5 trees a year (ages about 11-60)
 South Korea : April 5 (began 1949)
 India : Van Mahotsav (first week of July, rainy season)
 Israel : Tu B'Shvat (New Year of the Trees)
 Japan : Greenery Day (May 4) enjoy nature / free parks
 Japan asks people to ____, while ____ asks people to ____.

評価のポイント

- 担当の国の植樹の日を、日付の理由をふくめて正しくまとめられたか。
- while を使って、日本との違いを英語で表せたか。
- 日付の提案に、季節や気候の理由をそえられたか。

つまづきへの手だて

- 調べるのがむずかしい班には、国くらべ表の情報だけでまとめさせる。
- 比較文が書けない生徒には、asks people to のあとに入れる語句（plant trees / enjoy nature / visit parks）を渡す。
- 日付の理由に迷う生徒には、「木を植えるのに向いた季節はいつか」を考えさせる。

発展

- 発展英文 How a Tree Holiday Traveled the World を読み、アメリカのアーバーデーが1895年に日本へ紹介されたことを確かめる。
- Discussion の問い Should Japan ask people to plant trees on Greenery Day, like China does? について意見を書く。
- 国連の国際森林デー（3月21日）を調べて加える。

使う教材

- 記事の国くらべ表
- このサイトの英語ページ本文（第5段落）と発展英文
- アクティビティ集 B5（国くらべ）



4. 祝日の引っ越しタイムライン

授業手順書（詳細版）／対象：中学／20分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

1985年・1988年・1989年・2007年の出来事を順に並べ、used to / now を使ってみどりの日の変化を英語で説明できる。

準備

- 年号カード 1985 / 1988 / 1989 / 2007 と、出来事カード（日本語）をペアに1セット
- このサイトの英語ページ本文の第2・第4段落と音声
- 4月・5月のカレンダー（拡大して黒板に貼る）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	3	4月・5月のカレンダーを貼り、「みどりの日はいつ？」と聞く。5月4日であることを確認したあと、「昔は4月29日だった」と伝え、英語ページ本文の第2段落を聞かせる。	みどりの日の日付を答え、昔は別の日だったことを知る。	“When is Greenery Day?” “Yes, May 4. But it was not always on May 4.” “Listen. From 1989 to 2006, it was on April 29.”
展開1	8	ペアに年号カードと出来事カードを配り、正しい順に並べさせる（1985年 祝日法改正で祝日にはさまれた日が国民の休日に／1988年 5月4日が初めて休みに／1989年 4月29日がみどりの日に／2007年 4月29日は昭和の日、みどりの日は5月4日へ）。日本語で何が起きたかを確認する。	年号と出来事を組み合わせ、順番に並べる。	“Match the years and the events.” “Put them in order.” “What happened in 1988?”
展開2	5	Greenery Day used to be on April 29. Now it is on May 4. を板書し、used to が「以前は～だった」を表すことを確認する。全員で言ったあと、ペアで1人1文ずつ言い合う。	used to / now の文を言えるように練習する。	“Greenery Day used to be on April 29.” “Now it is on May 4.” “Say it to your partner.”
まとめ	4	本文の第4段落 Before that, May 4 was a day off only because it was between two holidays. Now it has its own name. を読み、5月4日が「名前のない休み」から「名前のある祝日」になったことを確認する。used to / now の文をもう1つ自分で書かせる。	5月4日の変化を知り、used to / now の文をもう1つ書く。	“May 4 used to be a day off with no name.” “Now it has its own name.” “Write one more sentence with used to and now.”

板書例

Greenery Day : A Holiday That Moved
 1985 祝日にはさまれた日 → 国民の休日
 1988 May 4 : first day off (no name)
 1989 April 29 → Greenery Day
 2007 April 29 → Showa Day / Greenery Day → May 4

 Greenery Day used to be on April 29.
 Now it is on May 4.

評価のポイント

- 年号と出来事を正しい順に並べられたか。
- used to / now を使って、変化を正しく表せたか。

つまずきへの手だて

- 順番に迷うペアには、本文の第2・第4段落に出てくる年に線を引かせる。
- used to の意味がつかめない生徒には、I used to live in Osaka. Now I live in Tokyo. のような身近な例を示す。
- 英文を書けない生徒には、Greenery Day used to be on _____. の空所だけ埋めさせる。

発展

- 昭和の日の授業とつなげ、4月29日側の変化（天長節→天皇誕生日→みどりの日→昭和の日）も並べる。
- My school used to ～. Now it ～. の形で、学校や町の変化を書かせる。
- 基本セット p.3 の並べかえ（It used to be on April 29. など）に取り組む。

使う教材

- このサイトの英語ページ本文（第2・第4段落）と音声
- 基本セット p.3（並べかえ）



5. ミニ・ディスカッション： 祝日で行動は変わる？

授業手順書（詳細版）／対象：大学／45分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

発展英文から各国の植樹の日のやり方を表にまとめ、「祝日で人の行動は変わる」について具体例を根拠に英語で議論し、100語の意見文を書ける。

準備

- このサイトの英語ページの発展英文 How a Tree Holiday Traveled the World（印刷・人数分）
- 比較表のワークシート（国・始まった年・求めること・休日かどうかの欄）
- タイマー

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	「祝日があると、人は本当に何かをするようになるか」と問い、自分の経験で考えさせる。発展英文の最後の文 Whether such a gentle goal changes behavior is an open question worth discussing. を示し、今日の問いにする。	祝日に行動が変わった経験があるかを考え、問いを確認する。	“Does a holiday really change what people do?” “Think about your own experience.” “This is the question in the last sentence.”
展開1	12	発展英文を読ませ、アメリカ（1872年ネブラスカ、初日に推定100万本）、中国（3月12日、11～60歳ごろの人に年3～5本）、韓国（4月5日、2006年に休日でなくなったが植樹は続く）、日本（本数を求めず、自然を楽しみ感謝する。公園の無料開放と研究者の表彰）を表にまとめさせる。	本文から各国のやり方を読み取り、表にまとめる。	“Read the passage and fill in the table.” “What does China ask people to do?” “What happened to South Korea's holiday in 2006?” “How is Japan different?”
展開2	5	「祝日で人の行動は変わる」に賛成か反対かを決めさせ、同じ立場の学生で集まって根拠を2つ以上準備させる。表の具体例（公園無料・植樹の義務・休日でなくても続く植樹など）を使うよう伝える。	立場を決め、本文の例を使って根拠を準備する。	“Choose your side: agree or disagree.” “Prepare at least two reasons.” “Use examples from the table.”
展開3	13	賛成側・反対側が5分ずつ意見を述べ、残りの3分で互いに質問する。先生は「休日であること」と「行動を求めること」を分けて考えているかに注目して問い返す。	各立場5分で意見を述べ、相手に質問する。	“The agree side, you have five minutes.” “Now the disagree side.” “Is it the day off, or the request to plant trees, that changes behavior?”
まとめ	10	議論をふまえ、100語の意見文を書かせる。立場・理由2つ・本文の具体例を1つ入れるよう指示する。	100語の意見文を英語で書く。	“Write about 100 words.” “Include your position, two reasons, and one example from the text.” “You have ten minutes.”

板書例

How a Tree Holiday Traveled the World
 USA : 1872 Arbor Day (Nebraska) about 1 million trees in a day
 → 1895 Northrop brought the idea to Japan
 China : March 12 (1979) / 1981 : 3-5 trees a year
 South Korea : April 5 → no longer a day off (2006) but people still plant
 Japan : enjoy nature and feel grateful / free parks / prize for scientists

Q. Can a holiday change behavior?

評価のポイント

- 各国のやり方を、本文にそって正しく表にまとめられたか。
- 議論で本文の具体例を根拠として使えたか。
- 意見文が100語程度で、立場・理由・例がそろっているか。

つまづきへの手だて

- 読むのに時間がかかる学生には、第2段落だけを先に読ませて表の中国・韓国の欄を埋めさせる。
- 立場が決まらない学生には、韓国の例（休日でなくても植樹が続く）が賛否どちらの根拠になるかを考えさせる。
- 意見文の構成に迷う学生には、I think ... / First, ... / Second, ... / For example, ... の骨組みを渡す。

発展

- このページの発展ワークシート（quiz・vocab・paraphrase）に取り組む。
- Discussion の問い Can a national holiday really change how people treat nature? Give examples. について、ほかの祝日（海の日・山の日など）の例も加えて考える。
- 日本の緑の羽根募金や全国植樹祭の取り組みを調べ、みどりの日との関係をまとめる。

使う教材

- このサイトの英語ページの発展英文 How a Tree Holiday Traveled the World
- 発展セット（このページの quiz・vocab）